

<たん元> たねをまこう(東京書籍・・・■教科書3年p.14~p.21)(啓林館・・・◇教科書3年p.14~p.21)



*学習のたしかめをしましょう。

たろうさんは、虫めがねを使って、4しゅるいのたね(ヒマワリ、ホウセンカ、オクラ、ピーマン)の色や形をかきつし、図1のように記ろくしました。たろうさんは、「こんなに小さなたねから、どうやって花や実ができるのか?」とふしぎに思い、ヒマワリとホウセンカのたねを土にまき、めが出た後のようすを調べることにしました。図2は、めが出た後のようすを記ろくしたカードです。次の(1)~(3)の問いに答えましょう。

図1

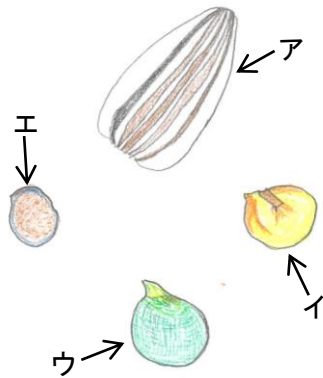


図2



(1)ヒマワリのたねは、どれですか。図1のア~エの中から1つえらび、記ごうで答えましょう。

ヒマワリ	
------	--

(2)ヒマワリのような大きなたねは、どのような方ほうでたねをまきますか。下のア、イから正しいものを1つえらび、記ごうで答えましょう。

- ア:たねをまき、土を少しかける。
- イ:指で土にあなをあけて、たねをまき、土をかける。

(3)図2の記ろくカードをもとに、たろうさん、はなこさん、じろうさんの三人で話し合いました。下の会話をを読んで、(①)に当てはまることばと(②)に当てはまる数字を答えましょう。

たろうさん :ヒマワリとホウセンカのたねを育てると、めが出ました。はなこさんが育てたマリーゴールドのたねは、どんなようすでしたか。

はなこさん :マリーゴールドのたねからも、教科書の写真(■P21、◇P19)のように、めが出ました。

たろうさん :ヒマワリとホウセンカ、マリーゴールドのたねからめが出た後のようすについて、にているところがありそうです。

じろうさん :にているところをまとめると、ヒマワリとホウセンカ、マリーゴールドは、たねからはじめに(①)が出てきて、その数は、(②)まいと言えそうです。

(①)		(②)	まい
-----	--	-----	----

<たん元> たねをまこう(東京書籍・・・■教科書3年p.14~p.21)(啓林館・・・◇教科書3年p.14~p.21)



*学習のたしかめをしましょう。

たろうさんは、虫めがねを使って、4しゅるいのたね(ヒマワリ、ホウセンカ、オクラ、ピーマン)の色や形をかんざつし、図1のように記ろくしました。たろうさんは、「こんなに小さなたねから、どうやって花や実ができるのか?」とふしぎに思い、ヒマワリとホウセンカのたねを土にまき、めが出た後のようすを調べることにしました。図2は、めが出た後のようすを記ろくしたカードです。次の(1)~(3)の問いに答えましょう。

図1

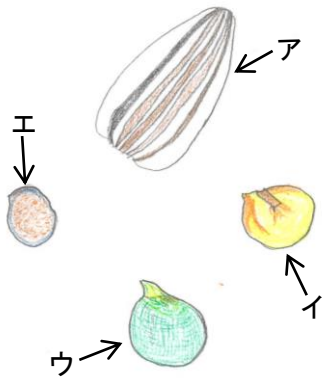


図2



(1)ヒマワリのたねは、どれですか。図1のア~エの中から1つえらび、記ごうで答えましょう。

ヒマワリ	ア
------	---

(3)ヒマワリのような大きなたねは、どのような方ほうでたねをまきますか。下のア、イから正しいものを1つえらび、記ごうで答えましょう。

- ア:たねをまき、土を少しかける。
- イ:指で土にあなをあけて、たねをまき、土をかける。

イ

(3) 図2の記ろくカードをもとに、たろうさん、はなこさん、じろうさんの三人で話し合いました。下の会話文を読んで、(①) に当てはまることばと(②) に当てはまる数字を答えましょう。

たろうさん :ヒマワリとホウセンカのたねを育てると、めが出ました。はなこさんが育てたマリーゴールドのたねは、どんなようすでしたか。

はなこさん :マリーゴールドのたねからも、教科書の写真(■P21、◇P19)のように、めが出ました。

たろうさん :ヒマワリとホウセンカ、マリーゴールドのたねからめが出た後のようすについて、にているところがありそうです。

じろうさん :にているところをまとめると、ヒマワリとホウセンカ、マリーゴールドは、たねからはじめに(①)が出てきて、その数は、(②)まいと言えそうです。

(①)	子葉	(②)	2	まい
-------	----	-------	---	----

<たん元> たねをまこう(東京書籍・・・■教科書3年.p14~p.21) (啓林館・・・◇教科書3年.p14~p.21)



*学習のたしかめをしましょう。

たろうさんは、虫めがねを使って、4しゅるいのたね(ヒマワリ、ホウセンカ、オクラ、ピーマン)の色や形をかきさつし、図1のように記ろくしました。たろうさんは、「こんなに小さなたねから、どうやって花や実ができるのか?」とふしぎに思い、ヒマワリとホウセンカのたねを土にまき、めが出た後のようすを調べることにしました。図2は、めが出た後のようすを記ろくしたカードです。次の(1)~(3)の問いに答えましょう。

図1

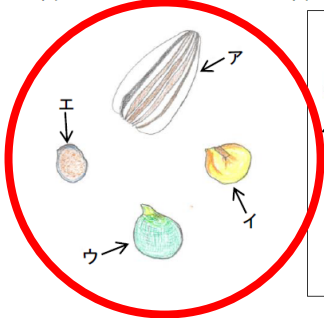
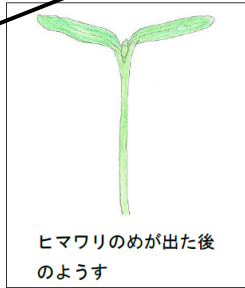
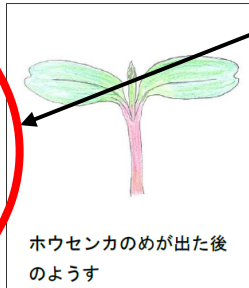


図2



ホウセンカのめが出た後のようす

ヒマワリのめが出た後のようす

(1) ヒマワリのたねは、どれですか。図1のア~エの中から1つえらび、記ごうで答えましょう。

ヒマワリ	ア
------	---

(3) ヒマワリのような大きなたねは、どのような方ほうでたねをまきますか。下のア、イから正しいものを1つえらび、記ごうで答えましょう。

ア: たねをまき、土を少しかける。
イ: 指で土にあなをあけて、たねをまき、土をかける。

イ

(3) 図2の記ろくカードをもとに、たろうさん、はなごさん、じろうさんの三人で話し合いました。下の会話文を読んで、(①)に当てはまることばと(②)に当てはまる数字を答えましょう。

たろうさん : ヒマワリとホウセンカのたねを育てると、めが出ました。はなごさんが育てたマリーゴールドのたねは、どんなようすでしたか。
はなごさん : マリーゴールドのたねからも、教科書の写真(■P21、◇P19)のように、めが出ました。
たろうさん : ヒマワリとホウセンカ、マリーゴールドのたねからめが出た後のようすについて、にているところがありそうです。
じろうさん : にているところをまとめると、ヒマワリとホウセンカ、マリーゴールドは、たねからはじめに(①)が出てきて、その数は、(②)まいと言えそうです。

(①)	子葉	(②)	2	まい
-----	----	-----	---	----

マリーゴールドやオナモミ、トマトのたねを育てると、たねからはじめに子葉がでてきます。いろいろな植物のたねを育ててみると、にているところやちがうところがたくさんあるから調べてみましょう。

植物のたねのしゅるいによって、たねのまき方にちがいがあります。(■教科書 P18、◇教科書 P17)を見てたしかめてみましょう。

いくつかの植物を記ろくカードに書いたら、その記ろくカードを使って、下のような表にまとめると、にているところと、ちがうところが分かりやすくなります。

	ヒマワリ	ピーマン	オクラ	ホウセンカ
たねの形				
種の色	白色と黒色のしま模様	黄色	緑色	こげ茶色
めが出た後のようす	子葉が2まい	子葉が2まい	子葉が2まい	子葉が2まい
くきの色	緑色	緑色	緑色	赤色

ちがうところ

にているところ